



つぎに、記録資料をもとにスライドを作成して発表した。その一部を表3に示す。

 <p>重箱にお米を盛る</p>	 <p>※ 作業の流れが分かるように、動画でも記録した</p>	 <p>炭と昆布とみかんを飾る</p>
<p>5段の重箱にお米を盛る * 最上段に紅白の紙をまわし、その中にお米を入れる</p>		<p>お米の上に炭・昆布・橙 * たんと喜ぶ(炭とよる昆布) * 橙(代々)の代替に庭のシークワサー</p>
 <p>屠蘇器と盛り塩</p>	 <p>神酒と鏡餅を飾る</p>	<p><b>【補足説明】</b> ↑お米を盛る重箱の各層にも少量の米を入れている(5kg分のお米が盛られる) ← 今年、神酒に用いる神酒口がみあたらず、雌雄を模した紅白の紙で代用している</p>
<p>屠蘇器と盛り塩と箸 * 屠蘇器には正式なお屠蘇ではなく甘めの酒を元日に入れる</p>	<p>花・米・餅・神酒・屠蘇 * 盛花、神酒、鏡餅を揃え、床の間に配置する</p>	
 <p>沖縄そばと豚ソーキ</p>	 <p>2020年 1月 1日 0時 船の汽笛が鳴り響く</p>	<p><b>【補足説明】</b> ← 1月1日の0時になると、近くの港から一斉に汽笛が鳴り響く [動画で撮影] ↓ ムーチーは旧暦で行われるもので、今年は偶々新正月に重なった</p>
<p>年越しそば * 年越しそばの麺は沖縄そば</p>	<p>0時の汽笛</p>	
 <p>2020年 1月 1日 7時10分～ タイムラプス 3秒間隔</p>	 <p>家長から塩とお屠蘇をいただく</p>	 <p>カーサムーチーをいただく</p>
<p>初日の出 * 初日の出のタイムラプス撮影(那覇市天久 天候：くもり)</p>	<p>年頭の挨拶(ニントー) * 家長から塩とお屠蘇を頂く</p>	<p>月桃餅(カーサムーチー) * 月桃の葉で包んだお餅 親戚からハチムーチーを頂いた</p>

以上、参考として紹介した我が家の恒例行事も、床飾りの様子や年頭の挨拶など、学生らにとっては馴染みのないものであったらしい。このように、「身近な習慣を記録する」という一連のアーカイブ活動をとおして、普段あまり意識することがなかった年末年始に目を向け、写真を撮り、スライドを作成し、自分の過ごし方を改めて確認することができたようだ。同じテーマの記録であっても、人によってそれぞれ捉え方が異なることなど、多様性の発見にもつながった。